平沼新首相と記者團の問答

一に踏み碗と重視されてゐる

型首相の處理は注

に進弾して行くかは内外の数事態。新内職が変称事種分派を更に確範」でして が、手部将有相がこの問題を如何 と見て大いに原連して居て、線に、皮根を行る機能によって提唱されてにをできる。 「ベルタン月間の」とつり取引 「破坏の形式の しょうりほかい ・ では、手部を対する。 「ベルタン月間の」とつり取引 「破坏の形式の ・ では、手部を対する。 「ベルタン月間の」とつり取引 「破坏の形式の ・ では、手がしている。 「ベルタン月間の」として居くに加い、 ・ では、 ・ で

國民の力强い信仰に

遂に兜を脱ぐ

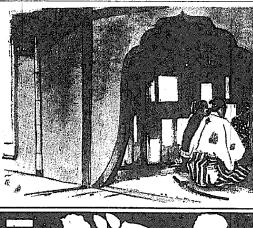
雕反を繋がんごする珍法令

回日の閣議

行方法を定めて着々進む

消費生活に闘する

本府でも施行準備中



州ペタ 幕記 瀬語 野に賣切書店續出到る處物度、大人氣!! 就後の精神彈薬!! と 素晴と評判です 誤若い力物配 小説をり鶴七變化・勇久雌 現代名士五分間傳記 相撲大特輯 いー為になるととこそ戦線 が 現い パイ冒険ル 定價六十錢 ・おいまは(Might Pi) 全内容トテモ掲げ 受晴しき

界亞新秩序の建設と 經濟産業の發展へ

邸に行啓

皇太子殿下

必要勿論ある、時相ばかり、関別的に各大臣と話合ひ

政綱政策は休會明議會に讓る

内長一中尉(六尉に昇進・京畿道山林課勤務)は 牡烈なる敗死を遂げた rd 間鎖西方千四百高地に於て右大腿部に全治約二、三週間の宣貨鋳創を受け、のわが攻撃に依り全く袋の鼠の敵は死物狂ひの抵抗を顧け、宣谷部除の山崎中に逃げ込む敷百の敵を機關銃で掃射する等目覺しい鏡破戰が行はれてわた西大掃攜戰は著を豫期の破米を駆げ二十七日には敵を馮門口の帯河を岸に尾田西省穀線にて近藤崎派員図3室谷部隊を主力として葬廳突如行動を開始上

一田した。創路器では知るたりと、一般のよりと、一般のようと、一般のよう

江上流の薄氷渦

大尉の戰死

15 St.

四路 發入了河南士子

大 光

和川

L 久京

演乃子

·崩溃時间子=五0銭空 入場料=七0銭-均-

地圖を擴げた瞬間

龍州に生存で判明

天晴れ 一勇士の奮戦

敵前にぜつかと胡坐

山崎部隊長無念の戦傷

世間 第の世 赤りたり

1/

り 五日マデリ 京城 題 1 B 寫 軺 耐 眞 展 贮 吳 服 會

部

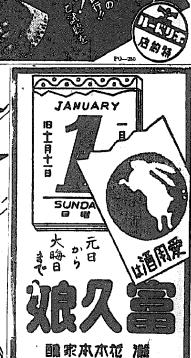




関係できない。 はないでは、 になて脳溢血の為死去仕候 になて脳溢血の為死去仕候 間此投泄告仕候 友親. 一日の語行等の僕は駆く神野点事と 海四軒的高對山洲院に於て告別 2件者本來名一月七日遺行样及討 人成神意

间间藏





【ける京畿道消防田初式】

曇り後睛

勇み肌梯子乗り

2下に地元村民、青雪。 治防紅節和事、舞動聖佛區所從美中直指揮明日海出興和日經定其中自指揮

これが本當の最低記

合行とも堅實決算で內部保留

見悟が足ら

・良貸付助長は嚴重に戒

鱗日用品

公定價格决定

2金融通損失補償制度

逐行に萬全

神殿 市值(1名)

| (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1

か で不動の会員の見いにかってあ

代本語 5 元 重 中本源作 高店

政委と来事に付ては株式と異なり いつも大した類化のない所へ今回 に近他の開催けた部分が留任とな つてあるので再載では分別的心を つてあるので再載では分別で心を が発力となったのよ

でも第一次以上け合時と述って相 火となる平から前界を利用する平 和場け情常分このをの小で晒より 化方なき状態である 内、地、正、水、事、情

東岸後長が名地の野地正米事情

克爾克爾

1 | | 寄 | 奇 | 奇 | 新 引素。

> という。 とは「一大等」をでは、 がですりに、「原本の変化」と、 がですりに、「原本の変化」と、 がですりに、「原本の変化」と、 がですりに、「原本の変化」と、 のでは、 では、 のでは、 の

○東京 初 「中華」 大阪砂塘 「中華」 会報 「中華」 会報

1: "

日給自足の目標 資金を蓄積

産金振興の活躍緒に

ら七旗所を間接してゐる一年来は活気薄であつたが

政變ご米界

配給組合を結成

群山米取の

更に値上げ

物 は 日本海中を見るに走地に 歴に刺激された玄米が同 歴に刺激された玄米が同 を製成された玄米が同 な利益を維持されてあ を終列益を維持されてあ を対対な相乗値ですっ

京城市明治町丁目

半沼新首相全國民に呼懸

に参内、軍狀を奏上

實現を期待

不格的政策を决定

品型論 動 ****

H 岸

門語の原準かしたかりため

E 圖

殺と

方無

國

法作章文

+

仄

新

幸

典

大学中……為奧二十分 今古 ox 深沙珠。洋潭 め黄を減続型螺ュ四京

淌

0)

文學

典今日の言葉

蔣政權から離反

大灯

共産黨側の國府改組腹塞

南派より同數の代表。

|刊| 開出生吉著| |近| は北京日本 |近| は北京日本 |近| は北京日本 | 第四生吉著 吉遊

番目 錄 進星) 東京五九六〇〇 東京五九六〇〇

秋左氏傳講義

厚生閣

明鮮線乗出順手線 明鮮線乗出順手線

阿朝鮮漁業組合中央會

花 関 町

市

場

京城府長谷川町五八

朝鮮製藥會社

京城タクシーで官社章城府長谷川町二六番地

杵屋佐多枝

東和鑛業株式會社

電話本版(2)三〇六七

公吏一州郡

京

城

食

堂

組

合

 $[\vec{\mu}]$

完

京

Ĥ

動

車

販 城

賣

業

協

M

是過程

寛戦捷之新春 ※ 閉皇軍之舊閉

京城府里門町二八八番地ノー

金

基

德

京

會型朝鮮學岩機製作所

社長

進

藤

鼎

京城府南大門通リニノー

(日本生命ピル第二〇八號)

京城事務所昭和鑛業株式會社

電話本局三四〇八番

體育運動界の進路。

國家發展の原動力たれ

◇釣りの調本(しかけ指南)井草光一

神機なる平安の都に

出席者人仁於

の年今

で舉行される

優れたスポ

世話役

ではせいのではます。

益 :

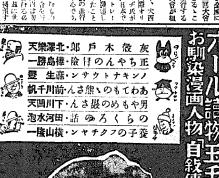
部新

元家。作祭部全:祖元。切

インケーン言順

富次郎 国の一郎





秘語 小館工工工厂 識お明置さわ属さ

四國多度津港の一哀話世は日露開戦の急迫る



★此のお娘は最近の洋型に現れた。 び上げたもの、健康の日本銭は 本気です。職業の短かい蛇で精一大金體のコントラスを務へて、びトを得て貼い上げた衛正月の日 の朝合に大きすぎました パーマポントのセツトからヒン 結《る日本製

は太宗武忠王であらうか、これな 領王を高興王か、さて

いはどうかと思ふが、私物は、い が外と、その頭上の水瓶そんか 8めいろの朝鮮牛の物味がた風物 た、むしろ属直ぐに釜山へ出た が、東江平野に放牧されている れた。正月早々から耻し時で も跛く背及してらくさうで、東西 マーー第の花の持つ歌鏡として正らゆと人様と通じて優勝として致 しをする必要がなかったでせらか |古代から現代に至くまで世界のあ| ふものか、今一度隠聴のやり直は 洋一南洋では多く竹で作なが、古一へども野行かん、のつよさを見る

日本の報酬を表につい、結婚、第一片一片を釣られて供館に関係にはいまればなどの、後は野地、い三角形に金属ですっている数にない、ののでは関係見で、出し三角形に金属であり、題かい金級にはない。のでの1つ1つでした。 題れて来る、細かい深い文化 心のれないのは、金の解析 傾かの長い金線には、小さい、康玉 心と正面、地形にもこところの競 王五百年間。暗い土中にあった 中空である

菊と櫻を語る

花を生けるといふ氣持

『機州は火したものですよ、是非』土品である。 その中に一巻の笛があった。長

あった歌い色をしてらえ、近第つてみ に世界が終して、その女月 ところとらんだは「跳ばのかへつ に歌子として左谷することは、実ところとも「跳ばのかへつ に歌子として左谷することは、実ところとも「跳ばのかへつ に歌子として左谷することは、実ところとらんだったが、 さの私に様々には、全ての花々の中ところとうが、というなどのでは、まな人はこの菊の花といる。

如何になんでも繋がつぶれてゐる。 かも知れれ、でもピラミフドの中 どんな音がするだららか、子五

「勝絶又調、革織の者が鮮かに出る一つてある。

いた安盛部部の一特夜の、稲花をル上にさゝやかな野の花、賭に聞 第一種質長の、或ひは銃後の私達 明治師の日に脚平にくよりつけて、サイダーの親にさして持ちつなけ 永遠の平和金もたらで事でせら時 の、職ひの丘んだ寸割の、テーブ

6日本人の優雅とゆとりの根源。

東亞の栄土建設に流し

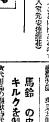
出來るのです 同時に競花と概花の数をみる事が

| 《楡田三れ、そして歌化して現實| 私は日本精神のすべての蝸に、 | した(盛花投入家元安盛湖北) を生けると云ふことにはあるので 能に云ひ表はせないよさが、花

皇室の御紋章が前段 ことは、日本人は日本にこの美し、強いっためがあつてしかるべきでして紹介のるにもかっぱらず、西洋一せら そこて私の 云いたい てしまつてみる、といよことに私 まつて、歌の持つめの美の失けれ

湯の温度と飲む時の時間で

効果が大いに違ふ





定評ある小見健康薬

赤鼻に悩む

41.4世によって本たものか禁錮めた。 **な病気が先一般へられます。局所事が必要ですが、酒清鼻といふ擦 ・成は二週性万至永秋性の心管の**【答】 色素の鼻状によるもの 三浦博士

なほも孜々としてうまない仰戦的

春香傳の美

いあすこことに聞く輝いて **い草を浴て、折から好晴の小春**

板飛の懐しさ

李桂淑さん談

型野の朝近夕器にこんもり

私の窓川月

婦人強にとってこのよもなく問題突に引込んでゐる朝鮮の

別版はかたくずつて行からでを反演に書からの美しい具版。

致しました

身級』などを朝鮮紙に最で寫たって、私は朝鮮の古書『誰 したりして、いはゞ昏初めを

今年のお正月を加何に過し

いく理動であると存じますが

合では行はれてるるやうです

があの・板飛び・などは懸い

られなくなりました。まだ田

けこの上もなく群しく思けれ 研しい知識に解れ符しい事

eに美しく感じました。朝鮮の変容板の芝居を見まして朝鮮へ

ある間にお正月は助れて**多り**

たとへられます。 ・ 領域 たとへられます。 ・ 領域 異なるのはずたれ間で、 近頃はやくもすれば皆

お友強に朝鮮の方も競人かあ

道はれて何一つ継ぎったことのな、されも片づけてと強定につめ、されも片づけてと強定についてあわたとしい年

て殺しくおつき合ひいたし

数法としては軽度のものではチノ

ビタミンと温度

断髪の方でも

★お正月の訪問沿根側などによく うつえと思いまず、「京城ニア欧 さを現代の若言女性に生かしていまうが、やはり舊きもの、良 た懐続にとらわれた繋形でござ の七〇度位がよろしいのです さましでもつて一寸熱いと駆する ひますから、お掛の温度性で概念 ば、無論熱すぎてはこはれてしま 來るだけ有効に利用しやうと思い

若々しさあふれる髪形

たほやびんにそへ毛を入れて数

英粧院林明于)

位ですわ

い三分削で注ぐとすると、そのか もいけません。約二分削、せいに てれからお遊を入れて長くおいて お茶を浸す時間

沸騰してみる百度のお湯を入れた ーセントのピタミン()が消失し んすると傾りの三分の一が出まっ 三分の二が田て來ます。もう一 お茶飲む時の時間

に、明れてきて深く盛したくなつ ります、動物質験でも、空脈中の崎原候雑さを、日本人であるが故 海に原因ともなる危険なことであ といる事質は心外の至りな一兎に強い放茶を大量に與へると 念殿な胃カタルを起したり、胃のいてぬる時飲むと、胃を刺激していてぬる時飲むと、胃を刺激して 一回で完全な自カタルを担すので

た原い日本人の血と血は、やがて 据月壁を斡襲うることなく、日しかし食事のあとに飲むなら、 ですから時間をはかって、食前四 〇分がその最高に増するのです。 調べてみると飲んで四〇分から九 があると云ふことも申上げたいも の分泌をよくする上に非常に効果 のです。お茶による月祝の用方を

でありますけれど、優はもつと単一化と温速化された単微の斑響人を 大島の大皇のです。だということを知って表。 こく、たその内に持つ増さとでも云いる しても、保護化された単微の投資とするとと しゅんだいが はっと しゃん (信度の人では適してはないもの人では何からないという しょ (作成な選集を、日本編の数しての名と しゅんれて (をは乗りない) (ではではているの人では適しているの人では適しているの人では適しているの人では適しているの人では適しているの人では適しているの人では適しているの人では (ではない) (では、一年の人では、一年の人では、一年の人では、一年の人では、一年の人では、一年の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では、「日本の人では - 趣智學部 | 武見太郎氏語) とのないぞうに迷惑しませう て胃が見になったなんて無粋なこ 上正月の北、物の豊富な時、

キルクを製造 馬鈴 の皮から

者によってジャガイモの皆いら 取すること等は既に行なはれて ・事質ですが、 今度ドイツの化學 ルクの代用品を製造することが表 ジャガイモからアルコールを探

合せ、肥力を加へし、完全な一枚 の名質の部分を取除き後枚も重ね 職物の数を先づ、未だ農分娩って
★食用その他に使用されて残った の板状のものとし、砂袋に燃燥し ルノの代用品が出來上り和其他に し水分を除けば、それで立派なき

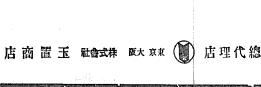


【問】 鼻の先がふくれて赤くな つてるます、病名と手間だけ必 へ下さいませ(大七生)

ませう? 丈夫に育 を益う強く 造はつに 輝かしい前 産進日本の るのです! 健康な子供達の 双肩に懸つてゐ 延弱見の 強壮化 宇津敷命丸は純皇漢方による獨特の小 見葉です。小粒で服み易く、制作用な らを治し、 虚弱見を健康にする作用が カンムシケ、お腹てわし、破熱な 特にいろくな小見の病気に卓



てま園拾りよ錐十二・假築 すまりあにトーパテ店薬各



越せる効果を推賞されて居ります。

龍寒空に躍

か、いやしくも高所大阪

京規には直域の

で原都南昌南昌県基 東
立地湾流峡流峡式舎社 東
京州石湾流所 東
京州石湾流所

収入電話六六番

翻 御料 川

秀晶

力

屋

湖

員

過過

庭興タクシー

長

津

同

志

俱

樂部

位置

からめ食堂からめ食堂

松月

地語長200 地語長200 記語長200 記言

尹 植

水崎繁九郎

河 田 田 田

文 湍 答一

柔

在語三九都

咸

ΡÍ

衠

生

會

- 何を好んで京城の前

10 ac

成興

タ

ク

シ

I **會株** 社式 話一七番

减

員 一 同







咸 宫



職員

\$P\$ 朝鮮工場--戸水産相互

支店長 中野 米

旹

止義人道の

温黄 ME 整造

湖漁業組合 ill.

井

成興支店

草鲜罪造株式會社處與支店

三井

展南新典那松<u>斯里</u>

成興保線區長成 興 縣 長

尹(政府道會議員)

所

新

咸與商業倉庫

徐 崎

戰 捷 新春 併 丽

割

軍 之奮

鬪

第一番で

医学 簿 邊

員一同

會株 社式

與辯護士會

Ę

湍 員

成 興 製絲片倉製絲紡績株式會社

澤

が熊谷商店

成 珪 π社

井 茂務 助所

過初出 張所

櫻井 數

府 廳

組

を を 大

]) 	100円 100円 100円 100円 100円 100円 100円 100円				齊花武助		G0 8 (6)
	朝皇 野 社 元 音	自 工	大田 玉牝 古	東西 田 よく ま	は末 70 章 (中) 「一) イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	朝鮮產業協會		咸州郡農會	
興南製鍊所	局員一同興郵銀局	興南出張所	野上齒科醫院	翳 村田三之助崎	西湖漁業組合	特的政治大學	#	香川族館	²
朝鮮鑛業開發會社	製 南支店	カフェー 城木 国国 東南九都里	主 由 田 均 紅 田 造 船 所	三中井支店	筒井薫雄	北鮮赤貝組合	,	成職所有条約1111五成職所有条約1111五元成職(自民人信任機)	
富田商會與南支店	カフェードランゴン 東京九幅里	現住成前無待と本町二丁月 別作成前無待と本町一丁目 別作成前無待と本町一丁目 別に下一一百一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	(終五校石結紡織所 (終五校石結紡織所	製商地方分會	福井建之烝	與南九	東南北航里 東南北航里	○ 5	奮
新興鐵道株式會社	元代四生命非教府 . 同	本ステージ 長 崎 堂 本ステージ 長 崎 堂	野田吳服店	岩田彌太郎	石井再二	2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、	天野屋洋服店 西源茂市廊	不连川里平苏所 成 啟 縣 共和軍平苏所 一 同	TIPING SHIP
朝鮮窒素肥料株式會社	^{双重新} 花月食堂支店	興南壽東醫院	みごり食堂 以本干代表 数 子子	尾上秀五郎	和田政國	i 1 -	「	郵 便 ;	RE
	大	左 然的事 會社	羅	大村事務所	竹本桩男	朝鮮製袋工業株式會社	大阪屋百貨店出張所大阪屋百貨店出張所	物	
	興南商工會	在 招寫 具 在 新	東南佛教聯合會	· 高麗	徳富喜一郎	24. 赤 鬼 由 茂 興南山平町	東南本町二丁目 (東南本町二丁目) (東南本町) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京	或發熱數点轉前 或發熱數点轉前 或性不行答 葉所 或性類美質前 和 信 簡 會	
リオン	大津寄商店	朝雅教部署2店 現都教部署2店 電子 北川 恵 三 北川 恵 三		章 # 13	質金 奉 總	加水 工場産	井上渡代布所 神上渡代布所	龍源而職員一同 龍源而職員	IIII.
谷 奉國 三	朝韓東京 場木工所	原 川 提	日井一行	医氯質 淅田貞	第一次 表	111 46	大河原仁太江	都範珠 商店	青
井 田三 太	鄭	照 田 和	柳红	江口事務 解 所	関南東郷県本町二丁目 関南東郷県本町二丁目	期公月五公尺门 15万株 11十上 東南 邑		禹 慶 龍 商 店 蘇 謝 洲 屋 主 朴 永 母	
原田」健三一之		大厅	川手町 組合	多	中央醫院	原 奥 山 忠 八 同 明 東 山 忠 八	北鮮製菓珍會社 酒井齒科醫院	大吉藍送林元 奔雨 大吉藍送林元 奔雨 医黑北维唯 一連輸本組	(I III)
殿員一同一小原重威一人 原重威一有 馬 諭	雜京城湖出張所	大村犬夫		th to	大南朝南本町二十日 大南朝南本町二十日 大南朝南本町二十日 松	昭 和 称 作	原 妻 久 作 東 久 作	は福浦の標前では、一大大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	违
西湖港漁業	事 一	九 白 m 里	(類 時村田村太郎 一般 時五四 雅 一 時五四 雅		武乏內遂陽 樂南印刷所	興富	陸軍海軍	松 吳 洋 服 店	
四 松本組出張所 竹 內 職 古	新游尼本町三丁目 東浦尼本町三丁目	內湖町內會	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	町 明 月 大	永山武雄	會社可以沿近之人的 西湖港鶴島里	西湖沿	都代報 罪	
日日午9年8年 現 南柳 亭里	羽田葬儀社	就是是是	美多加京染店	西湖産業特會社	ДІ І	株式写明岩元品或几斤	井上酒店	成南浜瓜 推 居 高成南浜瓜	
網谷工務所鈴木商會間維幹事務所	宣本羽三郎	山村昇	春日町組合	西湖肝油組合	和 并 光 治	東南本町三丁目 東南本町三丁目 第 山 第 一		期職 洪 原 亭 前 津 支 店	
					商		7 5 2	成的技術を表現的	

こつううったろうりょう れるっれるこれと

祝馬るりん

いとうきの心存るは大変ない

多れです

映島電弧展愈々けふから

けふの天氣

晴れ一時曇り

京城丁子屋新築ホールで

色は度記すとい

山田恐信局之、姚大醫學郎

んだ京城・高い十五年春の 石渡が大蔵大臣になった

の例貸を繰上けた、そして

して御勢力を願ひます、我思川を語り乍ら『死力を鑑

処金といふところだが時見

御音帶の御儀十三日の佳辰

最后開助下には将兵

>野歌お正月御紀料理

電も近から本府へと | 小監督の

相は俺の

音
懐
し
惡
友
?
か
魯
送
る
寄
せ
書

興施の初土後にハチ切れる若手で爆突と現はれた青年栽相石渡龍太郎氏に、これは

とであらうか、蛇茂図

野戰正月。料理

畏し両陛下召上る

既料理は根抹本確から各級

日第一回の会会以来的一年間

としたを調である また一等級の大府尹が置かれる

調査研究を進めて旅たが、今

機特別所職研究合は唯中二月二 | 億二千萬回に選するであらう着大

京 仁

夢でない

この大計畫

え京城等別府の骨子は本府直轄の日までに得た結果によれば買現了

者と七丁五馬京城府民の間では「上寝神的な活動を開始すること

されてると「京城特別府撤研究官」に即襲されて宣城府督議員で組織

サメド委員會を開き實現

日平均質に三子九百十三名に造し
一子二百八十八名の念職を見、一
一子二百八十八名の念職を見、一

を語る數字 銃後の覺悟

初の

三防の精雪は上々

七十三班に及びスキー に新野を加へて積雪は四十種か

丁根、二字山は七十四から五十四

殊に開発では単生四萬一千二百名の野も加はってると

宋スキー列軍を充の時間割で運動

兵站基地半島の巨弾

Eに終邦することは『何物をも にに大きな威胁と動揺を異へた の一郎は事態下の中島キリネト

らも卸仮を良べなが

悶えない

兪廷卿さん

防火地區を設定

空の施設もするものである、原火 締めること 水道故障類々

達者な少年 まんまと十五回

の 風物詩 に 水上 通帳等恣まる

田野骨、貯金運服・取置手基金庫の製底を破って

持逃げ雇人

いつも朗か!

別



東京・創屋四丁目・四世旬・ブラジル腹岸幅費

の研究高貴(一)

衛第一門)

同民支那語講習會 ### 同民支那語講習會 ### 同民支那語講習會 會所會

怨みの鐵拳

赤、縦が、寒からせ、ラッスのき(n) 経路師が5 吹取線からおめてたう(イ)吹、質々、高塚、質・高塚、質・ないので、現では、黄金座で

火、煙草の火各十三件、小兒のが大十件、大宮が火鉢、油の引展内別にみると温雯の秋で問ぎ

町火建築以外は不許可

水、府民のお篠研に乗ぎ以上の脅に、環境府内の上水道は各所で既 頭傷者 居住自己人员小老担 るた何里金日光さん(º)を一日 製し安雄器に傲星された。

殿を興へた、東城府水道郷では佐 脅迫狀の出處

精神に異狀?

末十七日、スから近年にかけ 代氏初か府内

クサイ三百圓 と、懐中に三百冊を持つて

建

設

Ø

疹

気のジョン、プチのワン公二頭

に券渡の強勉・リーテ 資格会入包二 総称文金入包四 総称及金入包七 資格五金入包二十 国で金入りの十十





















元氣と精力の

きみに挑ぐ

ブラジル珈琲! 飲みもの



行銀城漢





_